

會員よりのたより

南 の 海 よ り

南の海は手をつければ染りそうな紺青で、空を限る四周一線の水平線、強烈な陽光、モクモクたる積亂雲、空を眞紅に染める日出、日入の現象、夜は全天輝く星空で、明るい黄道光——西天から東天へ帯状に——を終夜眺め、怒濤を乗切りての裡に油断を許さぬ任務に就いておます。椰子の葉繁る南の島で正月を迎へ、遙かに祖國を偲び、雑煮を祝ひました。

船酔も全然なく益々元氣、潮風と陽に焼け、南十字星を更に高く仰ぎつゝ、炎熱の世界を行きます。 暁 2953 部隊 宇野良雄

彗星の寫眞について

(前略) 當 Whipple-Fedtke 彗星を舊臘より新春にかけ數回撮影、二月一日夜、久しぶりにて望見候處、相當増光の様につ、彗星にてガイドして一時間曝寫を試みし處、同封(口繪一表紙第③頁)の如く、可也長き尾を認め、肉眼にはさほどとは思はれざりしも、尾の長きに驚き申候。原板にては殆ど邊緣に達し居り候に付、七度位は有らうかと存候。而るに五日夜二時間の曝寫には之ほどの尾は認め不得、其後月明の爲觀望も撮影も不致候(下略) 清水眞一

天 界 正 誤 表

		誤	正
第 258 號	第404頁, 5行目, 猶太曆5704年	8月31日	9月30日
第 260 號	第 67 頁, 掩蔽課, 田上天文臺ノ東經	- 139°59'21"	- 135°59'21"
	第 68 頁, 下ヨリ14行目	6等級になつた。	10等級になつた。
第 261 號	表紙第①頁, 圖ノ説明 = 「神戸 一會員」ヲ加ヘル。		
	第82頁, 16行目	理論は	理論に
	第82頁, 8行目	1624年頃	1524年頃
	第87頁, 19行目	as follows:	as follows:
	第89頁, 9行目	之れ別の	之れと別の
	〃, 下ヨリ14行目	連續的に	連續的に
	第103頁, 彗星表, 文献ノ欄, 8行目	HC 4 2	HC 452
	第106頁, 1行目	Kagosi a	Kagosima

調製費値上りのため下の如く頒布價格を改めます。
 天文寫眞 (各一枚全共) 第一輯 1圓80錢, 第二輯 1圓30錢, 第三輯 7圓50錢。
 新撰天文工ハガキ (コロタイプ版一組8枚) 40錢 ㊦ 4錢。